

福祉バスから市内循環バスへの転換について



日本共産党
伊藤 広美 議員



質問 福祉バスの運行は祝日を除く月曜日から土曜日までに限られるが、日曜日・祝日も運行できる市内循環バスへの転換を検討すべきでは。

市長 福祉バスは、いわゆる交通弱者が市内の福祉施設、病院等を利用する際の利便性の向上を図ることが目的のため、一般的にそれらの施設が休業している日曜日や祝日は運行を実施する予定はなく、市内循環バスの導入は考えていない。

質問 福祉バスの今後の財源は。

企画財政部長 福祉バス事業では、国から米軍の再編に協力する自治体に交付される再編交付金を財源として福生市再編交付金事業基金を設置

し、使途を福祉バスに限定し活用している。令和10年度には、再編交付金の全ての基金の活用が終了する見込みである。新しい財源は、特定防衛施設周辺整備調整交付金の条件に合致すれば活用自体は可能と考えられるが、具体的な活用の可否については、防衛省との調整が必要になる。



米軍横田基地について



日本共産党
市毛 雅大 議員



質問 PFOSなどを含む水の漏出について、昨年12月議会でも市内の安全性や立入検査について答弁があったが、その後の市の対応や経過等の詳細を伺う。

市長 12月20日に、国・都・基地周辺5市1町で横田基地への立ち入りを実施し、現地を視察するとともに、米側からの説明を受けた。立ち入り時に行った質問に対する回答があったが、恒久的な再発防止策等が示されず、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会から米軍に対し、具体的な再発防止策と残存水の処分時期等について早急な情報提供を要請。国へは、立ち入りや、サン

プリングの実施について米側と調整すること等を要請。1月22日と23日に実施した総合要請の際には、周辺住民の不安を払拭するためにこれまで協議会が行ってきた一連の要請内容について早急に対応し情報提供するよう、防衛省及び米軍に対し改めて直接申し入れをした。

市ホームページで公開しているPFOS等漏出に関する情報



▲市ホームページで公開しているPFOS等漏出に関する情報

重層的支援体制整備事業について



公明党
川崎 善友 議員



質問 本市の重層的支援体制整備事業の準備状況と今後の事業展開は。

市長 本事業は、地域共生社会の実現を目指し、包括的相談支援、参加支援など5つの事業を一体的に実施するもので、中心的な役割を担う専門職で構成する地域福祉コーディネーターを社会福祉課相談窓口と社会福祉協議会に合計3名配置し、試行実施中。令和7年度の本格実施に伴い、重層的支援会議等を設置して継続的支援や伴走支援を行う。

「平和のつどい」について

質問 太平洋戦争終結から80年を迎え戦争を体験した世代が減っていく中、どのように平和の大切さを訴えていくか、市の所見を伺う。

市長 戦争体験世代の高齢化に伴い、戦争体験の継承が課題。より幅広い世代に平和への意識醸成を図るため、令和7年度は市民による講演に替え、新しい企画での事業を実施。より幅広い世代に向けて、平和意識の醸成に努めていく。



▲昨年度の平和のつどいの様子

デジタル・シティズンシップ教育について



公明党
青木 健 議員



質問 児童・生徒へのデジタル・シティズンシップ教育の重要性が一層高まっていると考えるが、本市教育委員会の取り組みを伺う。

教育長 デジタル・シティズンシップ教育とは、優れたデジタル市民になるために必要な能力を身につけることを目的とした教育のこととされている。これまで福生市教育委員会では、日常的にタブレット端末を使う児童・生徒が自律的に利用をコントロールできるようにすることが重要であると捉え、情報モラルを含む情報活用能力を伸ばす取り組みを行っている。例えば、東京都教育委員会が作成した「GIGAワークブ

ックとうきょう」を活用し、一方的に知識や対処方法を教え込むのではなく、児童・生徒が自ら考える活動を意図的に取り入れる工夫をしている。今後とも児童・生徒がデジタルの力を生かし、問題を解決し、自らの人生を切り拓く資質、能力の育成を目指して学校を指導していく。



SNS

で市議会の情報を発信しています！

X (旧ツイッター)

Facebook

写真等も掲載しながら、見やすく、わかりやすい議会情報をお届けしています。

ご利用ください 市議会インターネット中継



- ◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像
- ◆利用方法 福生市公式ホームページ「福生市議会」よりアクセス

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます。

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じいただけます。ぜひご利用ください。



福生市議会
インターネット
中継

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデジタイズ方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。ご家族や知り合いで、希望される方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークでも本会議の生中継を放映します。ぜひご覧ください。